# ⑤ 南海トラフ地震に関連する情報

## 地震発生の予知は難しい

国の中央防災会議では、「現在の科学的知見からは、確度の高い地震の予知は難しい。」とし、平成29年11月1日から東海地震のみに着目した情報（東海地震注意情報、予知情報等）の発表はなくなりました。

## 南海トラフ地震に関連する情報

令和元年５月１日から「南海トラフ地震に関連する情報」として「南海トラフ地震臨時情報」と「南海トラフ地震関連解説情報」が気象庁から発表されることとなりました。

「南海トラフ地震臨時情報」は、南海トラフ全域を対象として、異常な現象を観測した場合や地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価した場合等に発表される情報です。

南海トラフ地震臨時情報には「（調査中）」、「（巨大地震警戒）」、「（巨大地震注意）」、「（調査終了）」の４種類があり、南海トラフの想定震源域やその周辺でマグニチュード6.8以上の地震が発生またはプレート境界での通常とは異なるゆっくりすべりの発生などの現象が見られた場合、下に示した図に沿って発表されます。

また、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会の定例会合における調査結果を発表するときと、観測された異常な現象の調査結果を発表した後の状況等を発表する場合には「解説情報」が発表されます。

「南海トラフ地震臨時情報」「南海トラフ地震関連解説情報」の発表や警戒宣言の発令は、テレビやラジオ、広報車、同報無線などでも伝えられます。